

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2023年8月5日まで（2009年3月18日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とキャピタルゲインの獲得を目的として、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフォンド	エマージング・ソブリン・オープン・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	エマージング・カントリー（新興国）のソブリン債券および準ソブリン債券
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> エマージング・カントリー（新興国）のソブリン債券および準ソブリン債券を主要投資対象とし、分散投資を行います。 新興国のソブリン債券、準ソブリン債券からの高水準かつ安定した利子収入に加え、値上がり益の獲得を目指します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 マザーファンドの運用の指図に関する権限を、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。 	
主な組入制限	ベビーフォンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。 新興国単一国への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の30%以内とします。 ユーロ建資産への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の30%以内とします。 ソブリン債券以外への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の35%以内とします。 新興国の同一企業（政府関連機関を含む）が発行する債券への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。 新興国単一国への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の30%以内とします。 ユーロ建資産への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の30%以内とします。 ソブリン債券以外への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の35%以内とします。 新興国の同一企業（政府関連機関を含む）が発行する債券への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。
分配方針	毎月5日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みません。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

エマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型） 為替ヘッジあり



第101期（決算日：2017年9月5日）
 第102期（決算日：2017年10月5日）
 第103期（決算日：2017年11月6日）
 第104期（決算日：2017年12月5日）
 第105期（決算日：2018年1月5日）
 第106期（決算日：2018年2月5日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「エマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型）為替ヘッジあり」は、去る2月5日に第106期の決算を行いましたので、法令に基づいて第101期～第106期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

■ ファンドマネージャーのコメント

当作成期（過去6カ月）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

新興国のファンダメンタルズを重視し、発行国の信用力対比でのスプレッド（米国国債との利回り格差）水準が割安と判断される国を中心に投資を行いました。

【第106期末における新興国債券市場への投資のポイント】

- **新興国債券市場に対してやや積極的な投資姿勢でポートフォリオを構築しました。**
 新興国のファンダメンタルズは緩やかに改善していくと考えており、当作成期においては新興国債券市場が底堅く推移する中、ファンダメンタルズの改善が見込まれる国を中心にやや積極的な姿勢でポートフォリオを構築しました。しかし、短期的に注目すべき不確実性要因として、先進国の金融政策やグローバルなインフレ動向、新興国の政治動向などがあり、事態の推移を注視していく方針です。
- **ポートフォリオの構築について**
 ポートフォリオの構築に関しては、発行国のファンダメンタルズやスプレッド水準の評価から組入債券を選定しました。
 新興国債券市場は、原油価格などが堅調な動きとなっている中、底堅く推移しているものの、先進国の金融政策や新興国の政治動向等がもたらしうる影響を考慮し、ファンダメンタルズの改善が見込まれる国や市場の不安定性に抵抗力を有する国を中心に配分を行いました。
 また、一時的な市場変動性（ボラティリティ）の高まりなどを背景に、市場価格が発行体のファンダメンタルズと比較して割安な状態になっていると思われる銘柄に関しては機動的に組み入れる運用を行いました。
- **主な地域別・国別の配分について**
 地域別では、ラテンアメリカやアジアの組入比率を引き下げた一方、中近東やアフリカの組入比率を引き上げました。
 国別では、ファンダメンタルズが改善基調にあると見ているハンガリーなどの一部欧州諸国、構造改革の進展を見込んでいるモロッコやコートジボワールなどの一部アフリカ諸国の組入比率をベンチマークの構成比に対して高めの投資割合としています。一方、政治的な不透明感などを考慮してメキシコやブラジルをベンチマークの構成比に対して低めの投資割合とした他、ファンダメンタルズは良好と考えられるものの、バリュエーション面で割高と思われる中国などについても、ベンチマークの構成比に対して低めの投資割合としています。



ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー
 シニア・マネージング・ディレクター、債券ポートフォリオ・
 マネジャー
 ジェームズ ヴァローン

上記は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J.P. Morgan EMBI Global Diversified (円ヘッジあり・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 金 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
77期(2015年9月7日)	9,134	70	△1.0	18,162	△0.9	89.3	△7.4	53,610
78期(2015年10月5日)	9,012	70	△0.6	18,039	△0.7	88.9	△7.9	51,255
79期(2015年11月5日)	9,159	70	2.4	18,526	2.7	90.0	△6.7	50,965
80期(2015年12月7日)	8,983	70	△1.2	18,275	△1.4	91.1	△6.0	48,209
81期(2016年1月5日)	8,825	70	△1.0	18,112	△0.9	89.5	△6.2	46,149
82期(2016年2月5日)	8,736	40	△0.6	18,060	△0.3	90.0	△7.8	44,779
83期(2016年3月7日)	8,937	40	2.8	18,617	3.1	91.9	△4.0	44,478
84期(2016年4月5日)	9,046	40	1.7	19,020	2.2	93.4	△5.8	43,747
85期(2016年5月6日)	9,099	40	1.0	19,221	1.1	94.3	△6.1	42,589
86期(2016年6月6日)	9,119	40	0.7	19,436	1.1	90.2	△7.5	41,310
87期(2016年7月5日)	9,295	40	2.4	19,995	2.9	93.1	△5.7	40,662
88期(2016年8月5日)	9,401	40	1.6	20,289	1.5	93.2	△5.3	39,492
89期(2016年9月5日)	9,501	40	1.5	20,541	1.2	94.2	△5.2	38,881
90期(2016年10月5日)	9,539	40	0.8	20,621	0.4	93.1	△6.1	38,065
91期(2016年11月7日)	9,361	40	△1.4	20,282	△1.6	90.3	△4.6	36,507
92期(2016年12月5日)	8,954	40	△3.9	19,382	△4.4	93.8	△4.2	34,087
93期(2017年1月5日)	9,107	40	2.2	19,800	2.2	90.3	△2.1	33,488
94期(2017年2月6日)	9,153	40	0.9	20,030	1.2	93.5	△2.1	32,970
95期(2017年3月6日)	9,191	40	0.9	20,240	1.0	93.8	△2.1	32,358
96期(2017年4月5日)	9,206	40	0.6	20,370	0.6	94.4	△2.5	31,799
97期(2017年5月8日)	9,280	40	1.2	20,592	1.1	93.9	△2.7	31,634
98期(2017年6月5日)	9,333	40	1.0	20,850	1.3	92.5	△3.1	31,239
99期(2017年7月5日)	9,229	40	△0.7	20,703	△0.7	93.2	△2.9	30,425
100期(2017年8月7日)	9,310	40	1.3	20,959	1.2	91.3	△3.2	30,361
101期(2017年9月5日)	9,381	40	1.2	21,215	1.2	91.6	△3.2	30,291
102期(2017年10月5日)	9,344	40	0.0	21,225	0.0	93.3	△3.3	29,856
103期(2017年11月6日)	9,294	40	△0.1	21,183	△0.2	94.3	△3.7	29,405
104期(2017年12月5日)	9,236	40	△0.2	21,224	0.2	92.2	△3.4	28,860
105期(2018年1月5日)	9,263	40	0.7	21,405	0.9	92.0	△3.2	28,659
106期(2018年2月5日)	9,144	40	△0.9	21,150	△1.2	91.3	△3.5	28,084

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) ベンチマークは米ドル建てのJ.P. Morgan EMBI Global Diversifiedをもとに三菱UFJ国際投信が対顧客先物相場の仲値と対顧客電信売買相場の仲値により計算したヘッジコストを考慮して算出したうえ設定時を10,000として指数化したものです。なお、ベンチマークは基準日前営業日の同インデックスの指数値を、為替は基準日の三菱東京UFJ銀行の対顧客先物相場の仲値と対顧客電信売買相場の仲値を、それぞれ用いて計算しています。情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したのですが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		J.P. Morgan EMBI Global Diversified (円ヘッジあり・円ベース)		債券組入比率	債券先物比率
		円	騰落率	円	騰落率		
第101期	(期首) 2017年8月7日	9,310	—	20,959	—	91.3	△3.2
	8月末	9,387	0.8	21,155	0.9	91.9	△3.2
	(期末) 2017年9月5日	9,421	1.2	21,215	1.2	91.6	△3.2
第102期	(期首) 2017年9月5日	9,381	—	21,215	—	91.6	△3.2
	9月末	9,345	△0.4	21,142	△0.3	92.1	△3.0
	(期末) 2017年10月5日	9,384	0.0	21,225	0.0	93.3	△3.3
第103期	(期首) 2017年10月5日	9,344	—	21,225	—	93.3	△3.3
	10月末	9,329	△0.2	21,230	0.0	94.0	△3.3
	(期末) 2017年11月6日	9,334	△0.1	21,183	△0.2	94.3	△3.7
第104期	(期首) 2017年11月6日	9,294	—	21,183	—	94.3	△3.7
	11月末	9,276	△0.2	21,214	0.1	93.0	△3.6
	(期末) 2017年12月5日	9,276	△0.2	21,224	0.2	92.2	△3.4
第105期	(期首) 2017年12月5日	9,236	—	21,224	—	92.2	△3.4
	12月末	9,267	0.3	21,315	0.4	91.4	△3.3
	(期末) 2018年1月5日	9,303	0.7	21,405	0.9	92.0	△3.2
第106期	(期首) 2018年1月5日	9,263	—	21,405	—	92.0	△3.2
	1月末	9,206	△0.6	21,238	△0.8	90.4	△3.5
	(期末) 2018年2月5日	9,184	△0.9	21,150	△1.2	91.3	△3.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

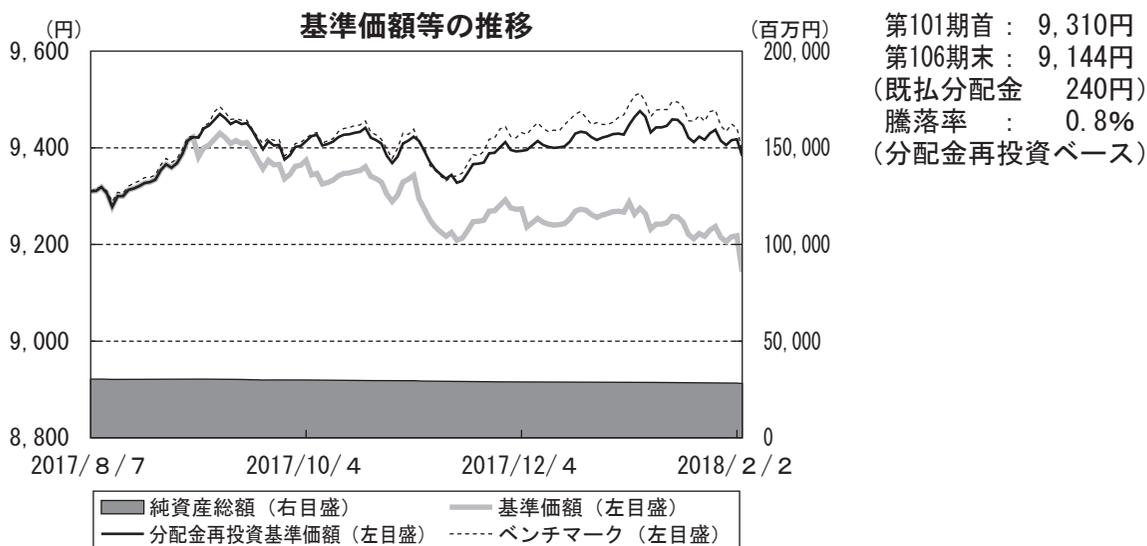
(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について（第101期～第106期：2017/8/8～2018/2/5）

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ0.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（0.9%）を0.1%下回りました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

! 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

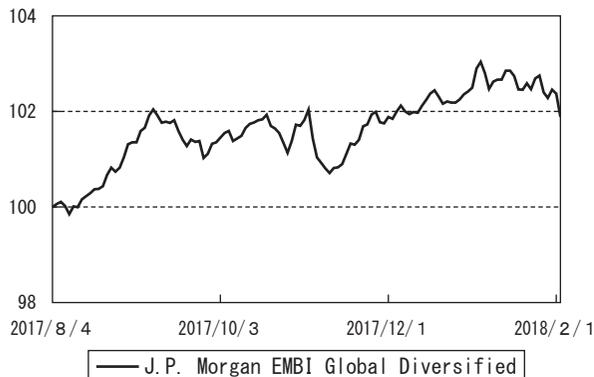
基準価額の主な変動要因

上昇要因	新興国のソブリン債券等からの利子収入が積み上がったことなどが基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	為替ヘッジのためのコストなどが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

（第101期～第106期：2017/8/8～2018/2/5）

新興国債券市況の推移 （当作成期首を100として指数化）



◎新興国債券市況

- ・当作成期は、金融緩和政策の解除が進むことや米国のインフレに対する一部市場参加者の懸念が高まり、米国債利回りが上昇した局面などで軟調となる場面があったものの、当作成期を通じて見ると、原油価格や株式市場が堅調となる中で市場参加者のリスク回避姿勢が後退したことなどから、新興国債券市況は底堅く推移しました。

（注）現地日付ベースで記載しております。

（注）情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したのですが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

＜エマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型）為替ヘッジあり＞

- ・エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、実質的な運用はマザーファンドで行いました。また、実質外貨建資産については為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。
- ・その結果、為替変動に伴う基準価額への影響は限定的となりました。

＜エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド＞

基準価額は当作成期首に比べ2.0%の上昇となりました。

- ・エマージング・カントリーのソブリン債券および準ソブリン債券を主要投資対象としています。エマージング・カントリーが発行する米ドル建のソブリン債券を中心に投資を行い、一部ユーロ建の債券に投資を行いました。
- ・国別では、ファンダメンタルズが改善基調にあると見ているハンガリーなどの一部の欧州諸国、構造改革の進展を見込んでいるモロッコやコートジボワールなどについてはベンチマークの構成比に対して高めの投資割合を継続しました。また、ファンダメンタルズの改善見通しや魅力的と考えられるバリュエーションなどを考慮して、アゼルバイジャンなどの組入比率を引き上げました。一方、進展中の北米自由貿易協定（NAFTA）についての交渉や大統領選挙などの政治要因を考慮して、メキシコの組入比率を引き下げました。
- ・デュレーションは、米国で緩やかなペースでの利上げが見込まれる状況などを考慮し、ベンチマークに対してやや短めとしました。
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。
- ・外貨の組入比率を高水準に保ち、米ドル建資産については対円での為替ヘッジは行いませんでした。ユーロ建債券への一部の投資については、実質米ドル建の投資となるよう為替取引を行いました。
- ・前記のような運用の結果、米ドルが円に対して下落したことなどがマイナスに影響したものの、新興国のソブリン債券等からの利子収入が積み上がったことなどが基準価額の上昇要因となりました。

（ご参考）

格付別組入比率

格付種類	作成期首 (2017年8月7日)	作成期末 (2018年2月5日)
	比率	比率
AA	3.1%	3.3%
A	6.6%	6.5%
BBB	30.8%	28.1%
BB	31.1%	30.0%
B	19.2%	23.9%
CCC	2.4%	0.9%
CC	—	—
C	—	—
D	—	0.5%

- ・ 上記は、マザーファンドの純資産総額に対する各格付けの割合です。
- ・ 格付別組入比率は、Moody's社とS&P社の格付けのうち、上位の格付けを用いて、S&P社の表示方法で表記しています。
(出所：Bloomberg)

ポートフォリオ状況

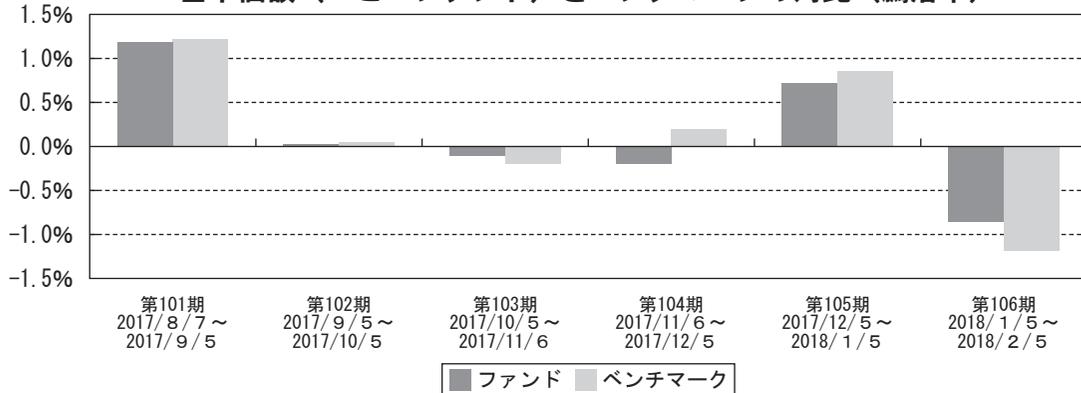
	作成期首 (2017年8月7日)	作成期末 (2018年2月5日)
平均終利	4.60%	4.60%
平均直利	5.38%	5.28%
デュレーション	5.9	5.9

- ・ 平均終利（複利最終利回り）とは、償還日までの受取利息とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り（年率）をいいます。
- ・ 平均直利（直接利回り）とは、受取利息収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する受取利息の割合（年率）をいいます。

当該投資信託のベンチマークとの差異について（第101期～第106期：2017/8/8～2018/2/5）

i ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

<エマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型）為替ヘッジあり>

- ・基準価額は当作成期首に比べ、0.8%（分配金再投資ベース）の上昇となり、ベンチマークの騰落率（0.9%）を0.1%下回りました。
- ・実質的な運用を行っているマザーファンドの騰落率がマザーファンドのベンチマーク（J.P. Morgan EMBI Global Diversified（円換算）*）を0.8%程度上回ったものの、信託報酬等の運用上の費用を計上したことや為替ヘッジのためのコストなどがマイナスに影響し、ベンチマークに対してアンダーパフォーマンスしました。
（当ファンドおよび当ファンドのベンチマークは為替ヘッジを考慮しているものの、マザーファンドおよびマザーファンドのベンチマークは為替ヘッジを考慮していないことによる相違がある旨ご注意ください。）

* J.P. Morgan EMBI Global Diversified（円換算）は、米ドル建てのJ.P. Morgan EMBI Global Diversifiedを三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ設定時を10,000として指数化したものです。なお、J.P. Morgan EMBI Global Diversified（円換算）は、基準日前営業日の同インデックスの指数値を、為替は基準日の三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値を、それぞれ用いて計算しています。情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したのですが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

<エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド>

- ・基準価額は当作成期首に比べ、2.0%の上昇となり、ベンチマークの騰落率（1.2%）を0.8%上回りました。
- ・ベネズエラの銘柄選択等がマイナスに作用したものの、コートジボワールをベンチマークに対して高めの投資割合としていたことやフィリピンをベンチマークに対して低めの投資割合としていたことなどがプラスに寄与し、ベンチマークに対してアウトパフォーマンスしました。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
	2017年8月8日～ 2017年9月5日	2017年9月6日～ 2017年10月5日	2017年10月6日～ 2017年11月6日	2017年11月7日～ 2017年12月5日	2017年12月6日～ 2018年1月5日	2018年1月6日～ 2018年2月5日
当期分配金	40	40	40	40	40	40
（対基準価額比率）	0.425%	0.426%	0.429%	0.431%	0.430%	0.436%
当期の収益	35	26	29	11	32	24
当期の収益以外	4	13	10	28	8	16
翌期繰越分配対象額	634	621	611	582	574	559

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

<エマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型）為替ヘッジあり>

◎今後の運用方針

- ・エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、マザーファンドを通じて運用を行っていく方針です。また、実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図る方針です。

<エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド>

◎運用環境の見直し

- ・新興国のファンダメンタルズは、全般的に良好な世界経済、安定もしくは改善基調にある財政収支、健全な水準にあると考えられる対外債務返済能力などを背景に緩やかに改善すると考えています。新興国の経済成長は上向き傾向にあり、今後緩やかな景気回復に向かうと予想しています。しかし、短期的に注目すべき不確実性要因として、先進国の金融政策の動向やグローバルなインフレ動向、新興国の政治要因などがあり、事態の推移を注視していく方針です。

◎今後の運用方針

- ・新興国のソブリン債券および準ソブリン債券を主要投資対象とし、ファンダメンタルズ分析・信用リスク分析に基づく分散投資を基本とし、運用を行う方針です。
- ・新興国債券市場は、足下は概ね堅調に推移しているものの、先進国の金融政策における不透明感やグローバルなインフレ動向、新興国の政治要因などに注意が必要と考えています。そのため、リスクを管理し、ファンダメンタルズを重視した運用に臨みます。世界経済や市場の不安定性に抵抗力を有する国を中心に配分するとともに、市場価格が発行体のファンダメンタルズからカイ離し、割安であると判断し得る債券に対する投資機会を探る方針です。
- ・国別資産配分については、ファンダメンタルズが改善基調にあると見ているハンガリーなどの一部の欧州諸国や構造改革に対する姿勢が評価できるモロッコやコートジボワールなどの一部アフリカ諸国についてベンチマークの構成比に対して高めの投資割合とする方針です。一方、ファンダメンタルズは良好であるものの、バリュエーション面で割高感のある中国などのアジア諸国に関しては、一部を除いてベンチマークの構成比に対して低めの投資割合とする方針です。
- ・当面、デュレーションは、ベンチマークに対してやや短めとする方針です。
- ・為替取引等について、原則として対円での為替ヘッジは行わない方針です。ただし、ユーロ建資産の一部について実質的に米ドル建となるように行っている為替取引のポジション（持ち高）は、当面維持する予定です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年 8 月 8 日～2018年 2 月 5 日)

項 目	第101期～第106期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(45)	(0.487)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(30)	(0.324)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.038)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.007	(c)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.005)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	80	0.856	
作成期中の平均基準価額は、9,301円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年8月8日～2018年2月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第101期～第106期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド	千口 1,461,148	千円 4,979,660	千口 2,305,152	千円 7,868,889

○利害関係人との取引状況等

(2017年8月8日～2018年2月5日)

利害関係人との取引状況

<エマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型）為替ヘッジあり>

区 分	第101期～第106期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替先物取引	百万円 85,724	百万円 9,949	% 11.6	百万円 83,414	百万円 10,587	% 12.7

<エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド>

区 分	第101期～第106期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 20,030	百万円 266	% 1.3	百万円 23,951	百万円 573	% 2.4

平均保有割合 37.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2018年2月5日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第100期末	第106期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
エマージング・ソブリン・オープン	マザーファンド	8,920,880	8,076,876	27,500,147

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2018年2月5日現在)

項	目	第106期末	
		評価額	比率
		千円	%
エマージング・ソブリン・オープン	マザーファンド	27,500,147	97.1
	コール・ローン等、その他	829,053	2.9
	投資信託財産総額	28,329,200	100.0

(注) エマージング・ソブリン・オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（73,498,409千円）の投資信託財産総額（74,244,219千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.90円	1 ユーロ=136.78円		
------------------	---------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第101期末	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末
	2017年9月5日現在	2017年10月5日現在	2017年11月6日現在	2017年12月5日現在	2018年1月5日現在	2018年2月5日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	59,556,416,829	58,691,428,935	58,087,609,248	56,690,804,325	56,235,136,193	55,484,849,866
コール・ローン等	1,131,030,551	1,615,356,466	1,431,651,403	886,723,341	1,040,108,719	283,177,192
エマージング・ソブリン・オープン マチーフンド(詳細)	29,488,615,516	29,164,282,198	28,763,360,650	28,071,898,784	27,968,757,923	27,500,147,983
未収入金	28,936,770,762	27,911,790,271	27,892,597,195	27,732,182,200	27,226,269,551	27,701,524,691
(B) 負債	29,265,269,778	28,835,356,683	28,681,745,350	27,830,441,915	27,575,170,097	27,399,924,088
未払金	29,024,047,600	28,601,947,640	28,442,822,800	27,610,273,280	27,278,297,200	27,161,889,600
未払収益分配金	129,161,637	127,809,352	126,558,945	124,991,603	123,759,015	122,856,815
未払解約金	71,107,743	63,541,821	68,121,302	55,874,115	131,554,280	74,009,073
未払信託報酬	40,846,175	41,949,139	44,127,548	39,201,503	41,453,089	41,063,557
未払利息	2,570	1,863	2,336	1,547	911	432
その他未払費用	104,053	106,868	112,419	99,867	105,602	104,611
(C) 純資産総額(A-B)	30,291,147,051	29,856,072,252	29,405,863,898	28,860,362,410	28,659,966,096	28,084,925,778
元本	32,290,409,332	31,952,338,237	31,639,736,307	31,247,900,862	30,939,753,850	30,714,203,867
次期繰越損益金	△ 1,999,262,281	△ 2,096,265,985	△ 2,233,872,409	△ 2,387,538,452	△ 2,279,787,754	△ 2,629,278,089
(D) 受益権総口数	32,290,409,332口	31,952,338,237口	31,639,736,307口	31,247,900,862口	30,939,753,850口	30,714,203,867口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,381円	9,344円	9,294円	9,236円	9,263円	9,144円

○損益の状況

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
	2017年8月8日～ 2017年9月5日	2017年9月6日～ 2017年10月5日	2017年10月6日～ 2017年11月6日	2017年11月7日～ 2017年12月5日	2017年12月6日～ 2018年1月5日	2018年1月6日～ 2018年2月5日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 26,155	△ 49,345	△ 57,398	△ 50,591	△ 43,674	△ 16,162
受取利息	933	3,217	—	778	—	—
支払利息	△ 27,088	△ 52,562	△ 57,398	△ 51,369	△ 43,674	△ 16,162
(B) 有価証券売買損益	397,313,401	51,805,451	12,669,666	△ 16,129,719	249,049,349	△ 201,688,276
売買益	713,992,569	952,648,809	747,871,034	793,155,372	541,975,597	733,734,692
売買損	△ 316,679,168	△ 900,843,358	△ 735,201,368	△ 809,285,091	△ 292,926,248	△ 935,422,968
(C) 信託報酬等	△ 40,950,228	△ 42,056,007	△ 44,239,967	△ 39,301,370	△ 41,558,691	△ 41,168,168
(D) 当期損益金(A+B+C)	356,337,018	9,700,099	△ 31,627,699	△ 55,481,680	207,446,984	△ 242,872,606
(E) 前期繰越損益金	△ 1,549,139,690	△ 1,293,994,320	△ 1,386,037,981	△ 1,486,280,727	△ 1,552,911,969	△ 1,423,653,656
(F) 追加信託差損益金	△ 677,297,972	△ 684,162,412	△ 689,647,784	△ 720,784,442	△ 810,563,754	△ 839,895,012
(配当等相当額)	(1,997,428,436)	(1,977,359,165)	(1,958,650,910)	(1,906,790,410)	(1,801,543,282)	(1,764,202,757)
(売買損益相当額)	(△ 2,674,726,408)	(△ 2,661,521,577)	(△ 2,648,298,694)	(△ 2,627,574,852)	(△ 2,612,107,036)	(△ 2,604,097,769)
(G) 計(D+E+F)	△ 1,870,100,644	△ 1,968,456,633	△ 2,107,313,464	△ 2,262,546,849	△ 2,156,028,739	△ 2,506,421,274
(H) 収益分配金	△ 129,161,637	△ 127,809,352	△ 126,558,945	△ 124,991,603	△ 123,759,015	△ 122,856,815
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,999,262,281	△ 2,096,265,985	△ 2,233,872,409	△ 2,387,538,452	△ 2,279,787,754	△ 2,629,278,089
追加信託差損益金	△ 677,297,972	△ 684,162,412	△ 718,123,547	△ 808,278,564	△ 835,315,557	△ 889,037,738
(配当等相当額)	(1,997,743,965)	(1,977,928,954)	(1,930,679,015)	(1,819,482,831)	(1,777,151,515)	(1,715,464,733)
(売買損益相当額)	(△ 2,675,041,937)	(△ 2,662,091,366)	(△ 2,648,802,562)	(△ 2,627,761,395)	(△ 2,612,467,072)	(△ 2,604,502,471)
分配準備積立金	50,783,054	8,396,070	3,027,829	297,974	819,227	1,866,367
繰越損益金	△ 1,372,747,363	△ 1,420,499,643	△ 1,518,776,691	△ 1,579,557,862	△ 1,445,291,424	△ 1,742,106,718

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 32,611,207,238円
 作成期中追加設定元本額 1,455,567,688円
 作成期中一部解約元本額 3,352,571,059円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.9144円です。

- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,629,278,089円です。

③分配金の計算過程

項 目	2017年8月8日～ 2017年9月5日	2017年9月6日～ 2017年10月5日	2017年10月6日～ 2017年11月6日	2017年11月7日～ 2017年12月5日	2017年12月6日～ 2018年1月5日	2018年1月6日～ 2018年2月5日
費用控除後の配当等収益額	113,450,962円	86,111,332円	92,604,816円	34,709,075円	99,395,063円	74,631,472円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	1,997,743,965円	1,977,928,954円	1,959,154,778円	1,906,976,953円	1,801,903,318円	1,764,607,459円
分配準備積立金額	66,493,729円	50,094,090円	8,506,195円	3,086,380円	431,376円	948,984円
当ファンドの分配対象収益額	2,177,688,656円	2,114,134,376円	2,060,265,789円	1,944,772,408円	1,901,729,757円	1,840,187,915円
1万円当たり収益分配対象額	674円	661円	651円	622円	614円	599円
1万円当たり分配金額	40円	40円	40円	40円	40円	40円
収益分配金金額	129,161,637円	127,809,352円	126,558,945円	124,991,603円	123,759,015円	122,856,815円

④(自 2017年8月8日 至 2017年11月6日)

信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、この信託の純資産総額に、この信託の純資産総額と別に定める追加型証券投資信託の純資産総額とを合算した額に応じて段階的に定める次に掲げる率に応じて求めた率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

100億円以下の部分に対して	年1万分の55
100億円超300億円以下の部分に対して	年1万分の50
300億円超500億円以下の部分に対して	年1万分の45
500億円超1,000億円以下の部分に対して	年1万分の40
1,000億円超の部分に対して	年1万分の35

(自 2017年11月7日 至 2018年2月5日)

「エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年1万分の55以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
1万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、に当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

- ①マザーファンドおよびベビーファンドの運用指図権限の委託および委託先への報酬体系を整理するため、ベビーファンドにおける関連規定を削除および委託先への報酬をマザーファンドの約款に規定し、併せて記載整備を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。(2017年11月7日)
- ②当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>) (2018年1月1日)
- ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が附加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド

《第29期》決算日2018年2月5日

[計算期間：2017年8月8日～2018年2月5日]

「エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド」は、2月5日に第29期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第29期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とキャピタルゲインの獲得を目的として信託財産の成長を目指して運用を行います。債券等の運用にあたっては、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	エマージング・カントリー（新興国）のソブリン債券および準ソブリン債券
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。 新興国単一国への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の30%以内とします。 ユーロ建資産への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の30%以内とします。 ソブリン債券以外への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の35%以内とします。 新興国の同一企業（政府関連機関を含む）が発行する債券への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		J.P. Morgan EMBI Global Diversified (円換算)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
25期(2016年2月5日)	28,919	△ 6.5	25,773	△ 6.9	92.9	△8.1	93,207
26期(2016年8月5日)	28,263	△ 2.3	25,205	△ 2.2	95.5	△5.4	83,572
27期(2017年2月6日)	31,865	12.7	27,908	10.7	96.4	△2.2	78,480
28期(2017年8月7日)	33,389	4.8	28,970	3.8	93.1	△3.2	76,280
29期(2018年2月5日)	34,048	2.0	29,309	1.2	93.2	△3.6	73,557

(注) ベンチマークは米ドル建てのJ.P. Morgan EMBI Global Diversifiedを三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえで設定時を10,000として指数化したものです。

なお、ベンチマークは基準日前営業日の同インデックスの指数値を、為替は基準日の三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値を、それぞれ用いて計算しています。

情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したものです。J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan EMBI Global Diversified (円換算)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2017年 8 月 7 日	円	%		%	%	%
8 月 末	33,389	—	28,970	—	93.1	△3.2
9 月 末	33,666	0.8	29,203	0.8	93.8	△3.3
10 月 末	34,444	3.2	29,836	3.0	94.7	△3.1
11 月 末	34,789	4.2	30,130	4.0	96.9	△3.4
12 月 末	34,502	3.3	29,849	3.0	95.0	△3.7
2018年 1 月 末	35,016	4.9	30,293	4.6	94.3	△3.4
(期 末) 2018年 2 月 5 日	33,777	1.2	29,125	0.5	93.0	△3.6
	34,048	2.0	29,309	1.2	93.2	△3.6

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.0%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(1.2%)を0.8%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎新興国債券市況

・当期は、金融緩和政策の解除が進むことや米国のインフレに対する一部市場参加者の懸念が高まり、米国債利回りが上昇した局面などで軟調となる場面があったものの、期を通じて見ると、原油価格や株式市場が堅調となる中で市場参加者のリスク回避姿勢が後退したことなどから、新興国債券市況は底堅く推移しました。

◎為替市況

・当期は、トランプ政権の税制改革に対する期待などから米ドルが対円で上昇する場面があったものの、米財務長官の米ドル安容認発言や米国の保護主義的な動きに対する懸念などを背景に米ドルは対円で下落に転じ、期を通じて見ると、米ドルは円に対して下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・エマージング・カントリーのソブリン債券および準ソブリン債券を主要投資対象としています。エマージング・カントリーが発行する米ドル建のソブリン債券を中心に投資を行い、一部ユー

口建の債券に投資を行いました。

- ・国別では、ファンダメンタルズが改善基調にあると見ているハンガリーなどの一部の欧州諸国、構造改革の進展を見込んでいるモロッコやコートジボワールなどについてはベンチマークの構成比に対して高めの投資割合を継続しました。また、ファンダメンタルズの改善見通しや魅力的と考えられるバリュエーションなどを考慮して、アゼルバイジャンなどの組入比率を引き上げました。一方、進展中の北米自由貿易協定（NAFTA）についての交渉や大統領選挙などの政治要因を考慮して、メキシコの組入比率を引き下げました。
- ・デュレーションは、米国で緩やかなペースでの利上げが見込まれる状況などを考慮し、ベンチマークに対してやや短めとしました。
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。
- ・外貨の組入比率を高水準に保ち、米ドル建資産については対円での為替ヘッジは行いませんでした。ユーロ建債券への一部の投資については、実質米ドル建の投資となるように為替取引を行いました。
- ・前記のような運用の結果、米ドルが円に対して下落したことなどがマイナスに影響したものの、新興国のソブリン債券等からの利子収入が積み上がったことなどが基準価額の上昇要因となりました。
- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
 - ・基準価額は期首に比べ、2.0%の上昇となり、ベンチマークの騰落率（1.2%）を0.8%上回りました。
 - ・ベネズエラの銘柄選択等がマイナスに作用したものの、コートジボワールをベンチマークに対して高めの投資割合としていたことやフィリピンをベンチマークに対して低めの投資割合としていたことなどがプラスに寄与し、ベンチマークに対してアウトパフォーマンスしました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・新興国のファンダメンタルズは、全般的に良好な世界経済、安定もしくは改善基調にある財政収支、健全な水準にあると考えられる対外債務返済能力などを背景に緩やかに改善すると考えています。新興国の経済成長は上向き傾向にあり、今後緩やかな景気回復に向かうと予想しています。しかし、短期的に注目すべき不確実性要因として、先進国の金融政策の動向やグローバルなインフレ動向、新興国の政治要因などがあり、事態の推移を注視していく方針です。

◎今後の運用方針

- ・新興国のソブリン債券および準ソブリン債券を主要投資対象とし、ファンダメンタルズ分析・信用リスク分析に基づく分散投資を基本とし、運用を行う方針です。
- ・新興国債券市場は、足下は概ね堅調に推移しているものの、先進国の金融政策における不透明感やグローバルなインフレ動向、新興国の政治要因などに注意が必要と考えています。そのため、リスクを管理し、ファンダメンタルズを重視した運用に臨みます。世界経済や市場の不安定性に抵抗力を有する国を中心に配分するとともに、市場価格が発行体のファンダメンタルズからカイ離し、割安であると判断し得る債券に対する投資機会を探る方針です。
- ・国別資産配分については、ファンダメンタルズが改善基調にあると見ているハンガリーなどの一部の欧州諸国や構造改革に対する姿勢が評価できるモロッコやコートジボワールなどの一部アフリカ諸国についてベンチマークの構成比に対して高めの投資割合とする方針です。一方、ファンダメンタルズは良好であるものの、バリュエーション面で割高感のある中国などのアジア諸国に関しては、一部を除いてベンチマークの構成比に対して低めの投資割合とする方針です。

- ・当面、デュレーションは、ベンチマークに対してやや短めとする方針です。
- ・為替取引等について、原則として対円での為替ヘッジは行わない方針です。ただし、ユーロ建

資産の一部について実質的に米ドル建となるように行っている為替取引のポジション(持ち高)は、当面維持する予定です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年8月8日～2018年2月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.005 (0.005)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	2	0.005	
期中の平均基準価額は、34,365円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2017年8月8日～2018年2月5日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 132,449	千アメリカドル 143,055 (136)
		特殊債券	1,519	4,510
		社債券	19,825	27,737
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
国	アルゼンチン	国債証券	1,692	—
	メキシコ	社債券	—	1,804
	チュニジア	特殊債券	1,198	814
	コートジボワール	国債証券	—	170
	ブルガリア	国債証券	—	2,068
	ルーマニア	国債証券	1,064	1,129
	クロアチア	国債証券	3,463	—

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 社債券には政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券が含まれております。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 -	百万円 -	百万円 6,017	百万円 5,949

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2017年8月8日～2018年2月5日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 20,030	百万円 266	% 1.3	百万円 23,951	百万円 573	% 2.4

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2018年2月5日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	額面金額	当 期		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
アメリカ	千アメリカドル 578,986	千アメリカドル 591,426	千円 64,997,788	% 88.4	% 52.9	% 63.1	% 22.0	% 3.3
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
アルゼンチン	1,700	1,714	234,539	0.3	0.3	0.2	0.1	-
チュニジア	3,125	3,300	451,491	0.6	0.6	0.6	-	-
ブルガリア	3,525	3,916	535,643	0.7	-	0.7	-	-
ルーマニア	8,810	9,447	1,292,171	1.8	-	1.8	-	-
クロアチア	7,145	7,589	1,038,146	1.4	1.4	1.4	-	-
合 計	-	-	68,549,782	93.2	55.3	67.8	22.1	3.3

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利率	当期末			償還年月日
			額面金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
国債証券	10.75 ECUADOR 220328	10.75	2,115	2,453	269,628	2022/3/28
	10.75 REP GHANA 301014	10.75	4,470	6,034	663,240	2030/10/14
	10.875 MONGOLIA I 210406	10.875	200	236	25,997	2021/4/6
	2.375 QATAR 210602	2.375	7,065	6,864	754,400	2021/6/2
	2.375 SAUDI INTER 211026	2.375	6,780	6,569	722,009	2021/10/26
	2.5 ABU DHABI GOV 221011	2.5	6,830	6,631	728,780	2022/10/11
	2.875 SAUDI INTER 230304	2.875	3,145	3,069	337,291	2023/3/4
	3.125 ABU DHABI G 271011	3.125	5,460	5,210	572,637	2027/10/11
	3.25 POLAND 260406	3.25	1,527	1,530	168,214	2026/4/6
	3.5 AZERBAIJAN 320901	3.5	5,790	5,093	559,827	2032/9/1
	3.5 KUWAIT INTL B 270320	3.5	890	881	96,871	2027/3/20
	3.625 OMAN 210615	3.625	3,655	3,630	398,963	2021/6/15
	3.625 SAUDI INTER 280304	3.625	1,585	1,538	169,091	2028/3/4
	3.875 OMAN GOV IN 220308	3.875	2,500	2,482	272,871	2022/3/8
	4.125 ABU DHABI G 471011	4.125	685	662	72,857	2047/10/11
	4.125 OMAN GOV IN 230117	4.125	2,800	2,760	303,351	2023/1/17
	4.25 MOROCCO 221211	4.25	1,579	1,640	180,278	2022/12/11
	4.25 RUSSIA 270623	4.25	3,200	3,270	359,378	2027/6/23
	4.3 SOUTH AFRICA 281012	4.3	3,020	2,890	317,704	2028/10/12
	4.5 ISRAEL GOVT 430130	4.5	2,170	2,287	251,412	2043/1/30
	4.625 BRAZIL 280113	4.625	1,720	1,687	185,483	2028/1/13
	4.625 PARAGUAY 230125	4.625	5,550	5,785	635,867	2023/1/25
	4.625 SAUDI INTER 471004	4.625	1,525	1,510	166,036	2047/10/4
	4.7 PARAGUAY 270327	4.7	1,460	1,509	165,869	2027/3/27
	4.75 AZERBAIJAN 240318	4.75	14,127	14,677	1,613,026	2024/3/18
	4.75 MEXICO 440308	4.75	986	967	106,356	2044/3/8
	4.75 RUSSIA 260527	4.75	3,200	3,392	372,863	2026/5/27
	4.85 SOUTH AFRICA 270927	4.85	2,335	2,353	258,596	2027/9/27
	4.875 RUSSIA 230916	4.875	3,400	3,627	398,675	2023/9/16
	4.875 TURKEY 430416	4.875	1,845	1,567	172,238	2043/4/16
	5 COLOMBIA 450615	5.0	4,725	4,890	537,452	2045/6/15
	5 SOUTH AFRICA 461012	5.0	600	564	61,986	2046/10/12
	5.1 URUGUAY 500618	5.1	5,849	6,244	686,222	2050/6/18
	5.125 AZERBAIJAN 290901	5.125	300	309	33,967	2029/9/1
	5.125 INDONESIA 450115	5.125	1,325	1,437	158,028	2045/1/15
	5.125 MONGOLIA IN 221205	5.125	3,015	3,029	332,947	2022/12/5
	5.125 NIGERIA REP 180712	5.125	2,489	2,512	276,109	2018/7/12
	5.25 INDONESIA 470108	5.25	3,700	4,090	449,509	2047/1/8
	5.25 RUSSIA 470623	5.25	6,400	6,737	740,409	2047/6/23
	5.375 HUNGARY 230221	5.375	11,178	12,280	1,349,598	2023/2/21
	5.375 IVORY COAST 240723	5.375	8,905	9,031	992,556	2024/7/23
	5.375 OMAN GOV IN 270308	5.375	6,460	6,476	711,799	2027/3/8
	5.375 SOUTH AFRIC 440724	5.375	1,205	1,190	130,854	2044/7/24
	5.45 LEBANESE REP 191128	5.45	625	625	68,703	2019/11/28

銘柄	当期末						償還年月日
	利率	額面金額	評価額		千円		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル			
国債証券	5.5 DOMINICAN 250127	5.5	2,113	2,205	242,378		2025/1/27
	5.5 MOROCCO 421211	5.5	4,012	4,531	498,017		2042/12/11
	5.625 COSTA RICA 430430	5.625	525	474	52,144		2043/4/30
	5.625 MONGOLIA IN 230501	5.625	1,930	1,968	216,341		2023/5/1
	5.625 OMAN GOV IN 280117	5.625	1,670	1,679	184,549		2028/1/17
	5.625 RUSSIA 420404	5.625	3,400	3,813	419,110		2042/4/4
	5.625 TURKEY 210330	5.625	6,265	6,563	721,348		2021/3/30
	5.75 HUNGARY 231122	5.75	5,480	6,179	679,105		2023/11/22
	5.75 TURKEY 240322	5.75	680	716	78,764		2024/3/22
	5.75 TURKEY 470511	5.75	3,835	3,598	395,449		2047/5/11
	5.8 LEBANESE REP 200414	5.8	1,090	1,089	119,711		2020/4/14
	5.875 DOMINICAN 240418	5.875	5,763	6,159	676,896		2024/4/18
	5.875 KENYA REP 190624	5.875	376	386	42,512		2019/6/24
	5.875 REPUBLIC OF 250916	5.875	2,660	2,893	317,995		2025/9/16
	5.875 RUSSIA 430916	5.875	600	695	76,444		2043/9/16
	5.875 SRI LANKA 220725	5.875	1,545	1,611	177,124		2022/7/25
	6 CROATIA 240126	6.0	460	517	56,854		2024/1/26
	6 SRI LANKA 190114	6.0	9,118	9,365	1,029,216		2019/1/14
	6 TURKEY 270325	6.0	1,695	1,772	194,847		2027/3/25
	6.1 PARAGUAY 440811	6.1	1,585	1,787	196,400		2044/8/11
	6.125 ARAB REPUBL 220131	6.125	2,991	3,168	348,187		2022/1/31
	6.125 IVORY COAST 330615	6.125	3,570	3,638	399,919		2033/6/15
	6.125 JORDAN 260129	6.125	1,250	1,300	142,919		2026/1/29
	6.2 SRI LANKA 270511	6.2	5,805	6,108	671,358		2027/5/11
	6.25 ARGENTINA 190422	6.25	2,000	2,069	227,383		2019/4/22
	6.25 HONDURAS GOV 270119	6.25	2,546	2,743	301,490		2027/1/19
	6.25 SENEGAL 240730	6.25	2,750	2,929	321,933		2024/7/30
	6.25 SENEGAL 330523	6.25	1,675	1,749	192,228		2033/5/23
	6.375 CROATIA 210324	6.375	9,885	10,780	1,184,728		2021/3/24
	6.375 HUNGARY 210329	6.375	30,094	33,139	3,642,065		2021/3/29
	6.375 IVORY COAST 280303	6.375	880	931	102,364		2028/3/3
	6.375 LEBANESE RE 200309	6.375	1,300	1,315	144,575		2020/3/9
	6.5 NIGERIA REP 271128	6.5	3,840	3,970	436,309		2027/11/28
	6.5 OMAN GOV INTE 470308	6.5	2,915	2,902	318,988		2047/3/8
	6.6 DOMINICAN 240128	6.6	9,020	10,003	1,099,379		2024/1/28
	6.625 CROATIA 200714	6.625	8,394	9,072	997,108		2020/7/14
	6.625 FEDERAL REP 241211	6.625	655	690	75,896		2024/12/11
	6.75 CROATIA 191105	6.75	859	915	100,566		2019/11/5
	6.75 JAMAICA 280428	6.75	4,450	5,100	560,579		2028/4/28
	6.75 NIGERIA REP 210128	6.75	930	992	109,112		2021/1/28
	6.75 OMAN GOV INT 480117	6.75	2,595	2,633	289,436		2048/1/17
	6.85 DOMINICAN 450127	6.85	1,822	2,008	220,762		2045/1/27
	6.85 SRI LANKA 251103	6.85	8,214	9,029	992,350		2025/11/3
	6.875 ARGENTINA 270126	6.875	4,242	4,418	485,542		2027/1/26
	6.875 DOMINICAN 260129	6.875	2,236	2,523	277,374		2026/1/29

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券					
	6.875 KENYA REP 240624	6.875	2,174	2,286	251,282	2024/6/24
	7 COSTA RICA 440404	7.0	3,107	3,223	354,311	2044/4/4
	7 TURKEY 190311	7.0	1,095	1,140	125,328	2019/3/11
	7 TURKEY 200605	7.0	7,295	7,829	860,497	2020/6/5
	7.125 TAJIKISTAN 270914	7.125	1,000	972	106,877	2027/9/14
	7.15 REPUBLIC OF 250326	7.15	3,300	3,768	414,125	2025/3/26
	7.158 COSTA RICA 450312	7.158	2,483	2,635	289,595	2045/3/12
	7.25 PAKISTAN 190415	7.25	1,600	1,658	182,280	2019/4/15
	7.375 JORDAN 471010	7.375	1,290	1,389	152,735	2047/10/10
	7.375 REPUBLIC OF 200211	7.375	3,025	3,304	363,182	2020/2/11
	7.375 TURKEY 250205	7.375	4,365	4,989	548,310	2025/2/5
	7.375 UKRAINE 320925	7.375	5,212	5,189	570,307	2032/9/25
	7.45 DOMINICAN 440430	7.45	4,027	4,721	518,910	2044/4/30
	7.5 ARAB REPUBLIC 270131	7.5	3,030	3,382	371,782	2027/1/31
	7.625 ARGENTINA 460422	7.625	760	788	86,656	2046/4/22
	7.625 BELARUS REP 270629	7.625	1,225	1,406	154,626	2027/6/29
	7.625 ELSALVADOR 340921	7.625	3,216	3,561	391,433	2034/9/21
	7.625 NIGERIA REP 471128	7.625	570	604	66,433	2047/11/28
	7.625 URUGUAY 360321	7.625	830	1,174	129,072	2036/3/21
	7.75 INDONESIA 380117	7.75	5,549	7,792	856,397	2038/1/17
	7.75 UKRAINE 210901	7.75	1,307	1,417	155,793	2021/9/1
	7.75 UKRAINE 220901	7.75	787	851	93,623	2022/9/1
	7.75 UKRAINE 230901	7.75	2,887	3,117	342,663	2023/9/1
	7.75 UKRAINE 250901	7.75	5,187	5,537	608,572	2025/9/1
	7.75 UKRAINE 260901	7.75	972	1,027	112,926	2026/9/1
	7.75 UKRAINE 270901	7.75	1,322	1,397	153,606	2027/9/1
	7.875 ECUADOR 280123	7.875	1,885	1,914	210,372	2028/1/23
	7.875 JAMAICA 450728	7.875	1,115	1,377	151,335	2045/7/28
	7.875 NIGERIA REP 320216	7.875	4,555	5,127	563,489	2032/2/16
	7.875 REP GHANA 230807	7.875	1,490	1,619	177,985	2023/8/7
	7.875 URUGUAY 330115	7.875	496	706	77,677	2033/1/15
	7.95 ECUADOR 240620	7.95	580	614	67,486	2024/6/20
	8 JAMAICA 390315	8.0	595	735	80,839	2039/3/15
	8.125 REP GHANA 260118	8.125	1,185	1,303	143,259	2026/1/18
	8.25 BRAZIL 340120	8.25	4,460	5,719	628,622	2034/1/20
	8.25 LEBANESE REP 210412	8.25	1,105	1,178	129,513	2021/4/12
	8.25 VENEZUELA 241013	8.25	2,030	558	61,351	2024/10/13
	8.28 ARGENTINA 331231	8.28	2,313	2,550	280,298	2033/12/31
	8.5 ARAB REPUBLIC 470131	8.5	2,645	3,015	331,377	2047/1/31
	8.5 INDONESIA 351012	8.5	746	1,097	120,604	2035/10/12
	8.5 ZAMBIA 240414	8.5	2,055	2,253	247,608	2024/4/14
	8.75 MONGOLIA INT 240309	8.75	200	231	25,495	2024/3/9
	8.75 SENEGAL 210513	8.75	3,205	3,644	400,520	2021/5/13
	8.97 ZAMBIA 270730	8.97	4,395	4,894	537,960	2027/7/30
	9.25 VENEZUELA 280507	9.25	7,570	2,119	232,944	2028/5/7

銘柄		当期末					償還年月日
		利率	額面金額	評価額		千円	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
国債証券	9.5 ANGOLA REP 251112	9.5	1,870	2,182	239,823	2025/11/12	
	9.625 ECUADOR 270602	9.625	1,035	1,178	129,528	2027/6/2	
	9.65 ECUADOR 261213	9.65	4,910	5,615	617,177	2026/12/13	
	STEP ARGENTINA 381231	2.5	10,480	7,278	799,891	2038/12/31	
	STEP IVORY COAST 321231	5.75	4,924	4,884	536,807	2032/12/31	
特殊債券	4.625 KAZAGRO NAT 230524	4.625	4,115	4,192	460,719	2023/5/24	
	5.333 BRAZIL MINA 280215	5.333	2,180	2,225	244,613	2028/2/15	
	5.75 BANQ TUNIS 250130	5.75	2,990	2,970	326,506	2025/1/30	
	6.75 ESKOM HLDG 230806	6.75	2,074	2,143	235,556	2023/8/6	
	6.902 VNESHCONOM 200709	6.902	1,325	1,426	156,815	2020/7/9	
社債券	2.25 STATE GRID 0 200504	2.25	3,465	3,411	374,938	2020/5/4	
	2.75 STATE GRID 0 220504	2.75	3,150	3,080	338,497	2022/5/4	
	3.5 SINOPEC GRP 260503	3.5	1,620	1,588	174,545	2026/5/3	
	3.5 STATE GRID 0V 270504	3.5	3,150	3,065	336,910	2027/5/4	
	3.625 ABU DHABI 210622	3.625	1,715	1,737	190,928	2021/6/22	
	3.625 CODELCO INC 270801	3.625	1,905	1,866	205,174	2027/8/1	
	3.625 SINOPEC GRP 270412	3.625	6,950	6,814	748,874	2027/4/12	
	3.65 ABU DHABI CR 291102	3.65	1,565	1,519	166,942	2029/11/2	
	3.85 GAZPROM 200206	3.85	2,850	2,879	316,427	2020/2/6	
	3.875 KAZMUNAYGAS 220419	3.875	2,625	2,647	290,980	2022/4/19	
	4.5 EMPRESA NAC 470914	4.5	720	693	76,160	2047/9/14	
	4.5 OFFICE CHE 251022	4.5	6,260	6,309	693,424	2025/10/22	
	4.625 BANCO BRAS 250115	4.625	990	976	107,299	2025/1/15	
	4.75 KAZMUNAYGAS 270419	4.75	2,320	2,404	264,251	2027/4/19	
	4.75 STATE OIL AZ 230313	4.75	1,375	1,400	153,905	2023/3/13	
	4.875 PETROLEOS 220124	4.875	1,020	1,063	116,878	2022/1/24	
	5 ISRAEL ELEC 241112	5.0	3,095	3,319	364,800	2024/11/12	
	5.625 OFFICE CHE 240425	5.625	3,739	4,008	440,580	2024/4/25	
	5.625 PETRO MEX 460123	5.625	620	570	62,707	2046/1/23	
	5.75 CENT ELET BR 211027	5.75	1,650	1,711	188,044	2021/10/27	
	5.75 KAZMUNAYGAS 470419	5.75	3,410	3,590	394,594	2047/4/19	
	5.875 ABU DHABI 211213	5.875	1,103	1,205	132,522	2021/12/13	
	5.875 ECOPETROL 230918	5.875	2,500	2,740	301,194	2023/9/18	
	6 PETROLEOS 261115	6.0	15,245	3,504	385,180	2026/11/15	
	6.5 PETRO MEX 270313	6.5	3,115	3,395	373,200	2027/3/13	
	6.625 PETRO MEX 380615	6.625	1,755	1,829	201,071	2038/6/15	
	6.75 PETRO MEX 470921	6.75	3,376	3,519	386,790	2047/9/21	
	6.75 PETRO MEX 470921	6.75	4,947	5,157	566,781	2047/9/21	
	6.875 OFFICE CHE 440425	6.875	1,945	2,277	250,325	2044/4/25	
	6.875 SOUTHERN GA 260324	6.875	4,825	5,501	604,587	2026/3/24	
	6.95 STATE OIL AZ 300318	6.95	2,275	2,598	285,586	2030/3/18	
6.95 YPF SOCIEDAD 270721	6.95	1,315	1,382	151,888	2027/7/21		
7 YPF SOCIEDAD AN 471215	7.0	1,737	1,641	180,397	2047/12/15		
7.875 MAJAPAHIT H 370629	7.875	3,135	4,193	460,817	2037/6/29		

銘	柄	当 期 末							
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日			
				外貨建金額	邦貨換算金額				
アメリカ	社債券	9.25	GAZPROM 190423	9.25	3,266	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	2019/4/23
小 計								64,997,788	
ユーロ						千ユーロ	千ユーロ		
アルゼンチン	国債証券	3.375	ARGENTINA 230115	3.375	630	634	86,721	2023/1/15	
		5.25	ARGENTINA 280115	5.25	1,070	1,080	147,818	2028/1/15	
チュニジア	特殊債券	5.625	BANQ TUNIS 240217	5.625	3,125	3,300	451,491	2024/2/17	
ブルガリア	国債証券	3.125	BULGARIA 350326	3.125	3,525	3,916	535,643	2035/3/26	
ルーマニア	国債証券	2.5	ROMANIA 300208	2.5	730	723	98,983	2030/2/8	
		2.75	ROMANIA 251029	2.75	615	668	91,458	2025/10/29	
		2.875	ROMANIA 280526	2.875	1,440	1,511	206,807	2028/5/26	
		3.375	ROMANIA 380208	3.375	345	341	46,683	2038/2/8	
		3.875	ROMANIA 351029	3.875	5,680	6,201	848,238	2035/10/29	
クロアチア	国債証券	2.75	CROATIA 300127	2.75	2,115	2,157	295,066	2030/1/27	
		3	CROATIA 250311	3.0	990	1,072	146,759	2025/3/11	
		3	CROATIA 270320	3.0	4,040	4,359	596,320	2027/3/20	
小 計							3,551,993		
合 計							68,549,782		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 社債券には政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券が含まれております。

先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
外 国	債券先物取引	EU BOBL	—	606
		EURO-B	—	1,058
		EU BUXL	—	958

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2018年2月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円	%
	68,549,782	92.3
コール・ローン等、その他	5,694,437	7.7
投資信託財産総額	74,244,219	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(73,498,409千円)の投資信託財産総額(74,244,219千円)に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=109.90円	1ユーロ=136.78円	
-----------------	--------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年2月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	81,900,744,023
コール・ローン等	4,161,892,910
公社債(評価額)	68,549,782,236
未収入金	7,775,877,864
未収利息	882,784,583
前払費用	60,919,376
差入委託証拠金	469,487,054
(B) 負債	8,343,182,572
未払金	8,118,206,698
未払解約金	224,975,188
未払利息	686
(C) 純資産総額(A-B)	73,557,561,451
元本	21,604,102,286
次期繰越損益金	51,953,459,165
(D) 受益権総口数	21,604,102,286口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,048円

<注記事項>

- ①期首元本額 22,845,733,883円
 期中追加設定元本額 2,005,025,648円
 期中一部解約元本額 3,246,657,245円
 また、1口当たり純資産額は、期末3,4048円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

エマージング・ソブリン・オープン(毎月決算型)	8,229,476,287円
エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)	3,237,072,245円
エマージング・ソブリン・ファンド	145,676,260円
エマージング・ソブリン・オープン(毎月決算型)為替ヘッジあり	8,076,876,170円
グローバル財産3分法ファンド(毎月決算型)	1,517,637,605円
グローバル財産3分法ファンド(1年決算型)	20,190,258円
エマージング・ソブリン・オープン(資産成長型)	233,768,553円
エマージング・ソブリン・オープン(資産成長型)為替ヘッジあり	143,404,908円
合計	21,604,102,286円

【お知らせ】

- ①ベビーファンドにおける運用指図権限の委託および委託先への報酬体系に関連する規定の削除および委託先への報酬をマザーファンドの約款に規定し、併せて記載整備を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。(2017年11月7日)
- ②当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>) (2018年1月1日)

○損益の状況 (2017年8月8日～2018年2月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,836,724,451
受取利息	1,837,096,315
支払利息	△ 371,864
(B) 有価証券売買損益	△ 354,991,936
売買益	1,669,847,553
売買損	△ 2,024,839,489
(C) 先物取引等取引損益	31,371,628
取引益	87,637,442
取引損	△ 56,265,814
(D) 保管費用等	△ 3,575,002
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	1,509,529,141
(F) 前期繰越損益金	53,434,924,901
(G) 追加信託差損益金	4,848,354,825
(H) 解約差損益金	△ 7,839,349,702
(I) 計(E+F+G+H)	51,953,459,165
次期繰越損益金(I)	51,953,459,165

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。